

成人おめでとぅ いざいませす



一月九日(日)玖珠町成人式が行われ、一七五名の方が大人の仲間入りをしました。新成人となられた皆様には、未来を担う新しい風となり活躍されることを期待します。

新成人の吉武聖真さんから、「二十歳の抱負」の投稿をいただきましたので紹介します。



小田板屋 吉武 聖真さん

月日が流れるのは早く、高校卒業後就職をして二年目となり、成人を迎えることとなりました。

成人となったという実感はほとんどなく、幼い頃に描いていた二十歳の大人とは、大きくかけ離れた現在の自分に、成人としての自覚を持たなければならぬという気持ちでいっぱいです。

この二十年間のなかで私はたくさんの人に出会い、色々なことを学びました。温かく見守り、時には厳し

く接してくださった家族。一緒にふざけあい、時には励ましてくれた友人。人との協調性や社会に出るための基礎を教えてくれた先生。

今まで何度となく支えてもらい、支えてくれる人がいるというありがたさを、今振り返ってみると、私はとても恵まれた環境にいるのだと気付かされます。

今まで出会ってきた人達への感謝の気持ちに気がつき、それを今からお返しできるといふ一生懸命歩んでいこうと思います。

最後に、たくさんの方に包まれ、多くの思いやりに溢れたこの玖珠町が大好きです。ここで育ったことを誇りに思い頑張っていきます。

くの方まで視野に入り、スコープを通して塚脇側河畔からはカワセミやセキレイ、北山田泊里橋からはオシドリやカモなど、両



観測地点合わせて20種類を超える野鳥が飛び泳ぐ姿を見ることができました。

指導者の方から観察上の心得として、大きな驚きの声を出したりしないで、優しく静かにウォッチングすることが大切だということなどのお話がありました。



あ?!見えた・見えた 野鳥観察会



1月8日(土)に県野鳥調査の日に合わせて、玖珠地区青少年健全育成協議会による野鳥観察会が、きりかぶ緑の少年団、つのむれ緑の少年団の子どもさん方の参加により開催されました。

前日の雪で、風は身を切るように冷たかったですが、快晴の天候に恵まれて遠



はあゝるよ。来い! 河川敷の パンジー苗植え



コミュニティ生活環境部会と塚脇やすらぎ河川公園園管理協議会では、玖珠川河川敷の花壇の整備を行いました。四名の方のご協力をいただき、パンジーの花苗八四〇株を植えました。

生活環境部会では、年間を通して河川敷の整備を行っており、夏と冬の二回花壇に季節の花を植えています。

年末から続く厳しい寒さに耐えたパンジーは、春には色とりどりの花を咲かせることでしょう。